

第76回国民体育大会セーリング競技鹿児島県選考会

主 催：鹿児島県セーリング連盟

開催期日：2021年7月17日(土)～18日(日)

開催場所：鹿児島県平川ヨットハーバーとその沖合

帆 走 指 示 書

本帆走指示書(SI)における略語表記の意味

[SP]の表記は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを与えることができる規則を意味する。これは規則63.1及びA5を変更している。レース委員会は抗議することもでき、その場合には審問を経てプロテスト委員会の裁量によりペナルティーが決定される。

[NP]の表記は、その規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これはRRS60.1(a)を変更している。

1. 適用規則

- 1.1 本大会は2021-2024年セーリング競技規則(以下「RRS」という)に定義された規則を適用する。
- 1.2 付則Pを適用する。

2. 競技者への通告

競技者に対する通告は、LINEオープンチャットにて情報を展開する。

3. 帆走指示書の変更

帆走指示書(以下「SI」という)の変更は、それが発効する当日の09:00までに掲示される。ただし、レース日程の変更は、発効する前日の17:30までに掲示される。

4. 行動規範

- 4.1 【DP】競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。
- 4.2 【DP】競技者および支援者は、主催団体によって提供された、装備の取扱いを、その使用に関する指示に従い、その機能を妨げることなく、実行しなければならない。

5. 陸上で発する信号

- 5.1 陸上で発せられる信号は、平川ヨットハウス艇庫前のポールに掲げられる。
- 5.2 【DP】【NP】音響1声とともに掲揚されるD旗は、「予告信号はD旗掲揚後30分以降に発する。」ことを意味する。艇はこの信号が発せられるまで出艇してはならない。
- 5.3 予告信号予定時刻の30分前までに「D旗」が掲揚されない場合、そのレースのスタートは、時間の定めなく延期されている。

6. レースの日程

6.1 レース日程

レース日	時刻	内容
7月17日 (土)	08:30	受付
	09:00	ブリーフィング
	10:25	最初のレースのスタート予告信号予定時刻
7月18日 (日)	08:30	受付
	09:00	ブリーフィング
	10:25	最初のレースのスタート予告信号予定時刻

- 6.2 各クラス1日最大4レースを予定する。なお成年種目以外のクラスについては、2日間で8レースを予定する。

- 6.3 1つのレースまたは一連のレースが間もなく始まる事を注意喚起するために、予告信号を発する5分以前にレース委員会信号艇に音響1声とともに『オレンジ色のスタート・ライン旗』を掲揚する。
- 6.4 大会両日とも、15:30以降のスタートは行わない。

7. クラス旗

各クラスのクラス旗は下記のとおりとする。

種別・種目	クラス旗	旗色
成年男子国体ウインドサーフィン級	国体ウインドサーフィン級 クラス旗	白地に青記章
成年女子国体ウインドサーフィン級	国体ウインドサーフィン級 クラス旗	ピンク地に青記章
成年女子セーリングスピリッツ級	セーリングスピリッツ級 クラス旗	白地に黒記章
少年男子420級	420級 クラス旗	白地に青記章
少年女子420級	420級 クラス旗	黄緑地に青記章
成年男子レーザー級	レーザー級 クラス旗	白地に赤記章
成年女子レーザーラジアル級	レーザーラジアル級 クラス旗	ピンク地に赤記章
少年男子レーザーラジアル級	レーザーラジアル級 クラス旗	黄色地に赤記章
少年女子レーザーラジアル級	レーザーラジアル級 クラス旗	黄緑地に赤記章

8. レース海面

【別添図A】にレース海面の位置を示す。

9. コース

- 9.1 【別添図B】は、通過すべきマークの順序及び各マークの通過する側を含むコースを示す。
- 9.2 予告信号以前に、レース委員会信号艇（以下シグナルボートという）に「最初のレグのおおよそのコンパス方位」を掲示する。

10. マーク

- 10.1 マーク1、2s・2pは、ピンク色円筒形ブイとする。
- 10.2 SI 12に規定される新しいマークは、赤色円筒形ブイである。
- 10.3 スタート・マークはスターボードの端にあるシグナルボートと、ポートの端にある黄色円筒形ブイ（赤字でSと記載）とする。
- 10.4 フィニッシュ・マークは、ポートの端にあるレース委員会艇と、スターボードの端にある赤色涙型ブイである。

11. スタート

- 11.1 スタート・ラインは、スタート・マーク上のオレンジ色旗を掲揚しているポールと、スタート・マークのコース側との間とする。
- 11.2 【SP】スタート信号の4分以降にスタートする艇は、審問なしにスタートしなかった（DNS）と記録される。これはRRS A5.1とRRS A5.2を変更している。
- 11.3 レースが再スタートまたは再レースとなった場合に掲示されるRRS 30.4に抵触した艇のセール番号は、次のレースの予告信号前に、レース委員会信号艇のスターン掲示板に掲示される。
- 11.4 【DP】他のレースのスタート手順の間、予告信号が発せられてない艇は、スタート・エリアを回避しなければならない。【別添図C】にスタート・エリアを示す。

12. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更する為に、レース委員会は、新しいマークを設置し（またはフィニッシュ・ラインを移動し）、実行できれば直ぐに元のマークを撤去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

13. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、ポートの端にあるフィニッシュ・マーク上で青色旗を掲揚しているポールとフィニッシュ・マークのコース側との間とする。

14. ペナルティー方式

- 14.1 【SP】【NP】SI 18.1 の出艇帰着申告の手續きに誤りのあった艇は、レース委員会により標準ペナルティーが課せられる。但しDNFより悪い得点が与えられることはない。
- 14.2 【SP】が記された規則に対する標準ペナルティーのリストは、1日目の9:00までに掲示される。得点記録の略語は「STP」とする。これはRRS A10を変更している。
- 14.3 【DP】レース公示の規則、クラス規則、RRS 付則G及びRRS 77の違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会が裁量により失格より軽減することができる。

15. 最初のマークの目標時間及びタイム・アローワンス

- 15.1 スタート後おおよそ30分以内に先頭艇が最初のマークに到達しそうでない場合、レース委員会はそのレースを中止することができる。この項はRRS 32.1を変更している。この目標時間通りにならなくても救済の根拠とはならない。これはRRS 62.1 (a)を変更している。
- 15.2 RRS 30.3及びRRS 30.4に違反しないで、先頭艇がRRS 28.1に従いコースを帆走してフィニッシュ後、15分以内にフィニッシュしない艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった (DNF)』として記録される。この項はRRSA4及びA5を変更している。

16. 抗議と救済の要求

- 16.1 抗議締切時間は、その日の当該クラスの最終レース終了後、またはレース委員会がこれ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から60分とする。この時刻は公式掲示板に掲示される。
- 16.2 抗議書はプロテスト委員会事務局で入手できる。抗議、救済要求、審問の再開要求は、適切な時間内にプロテスト委員会事務局に提出されなければならない。
- 16.3 レース委員会、テクニカル委員会またはプロテスト委員会による抗議の通告、RRS 61.1 (b)に基づき伝えるために掲示する。
- 16.4 審問の場所及び時刻、抗議の当事者、又は証人として指名されたものを競技者に知らせるため、抗議締切時刻後約30分以内に通告を掲示する。
- 16.5 RRS 42 違反に対するペナルティーを課せられた艇のリストは、レース終了後掲示される。
- 16.6 審問の順序及び待機場所
 - (a) 審問は基本的に抗議受付順に行う。
 - (b) 当事者は、プロテスト委員会事務局前に待機していなければならない。
- 16.7 RRS 77、付則G、レース公示の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。この項はRRS 60.1 (a)を変更している。これらの違反及びクラス規則違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会が決めた場合には、失格より軽減することができる。
- 16.8 審問の再開の要求は、次の時間内に提出されなければならない。
 - (a) 再開を要求している当事者が前日に判決を通告された場合には、抗議締切時間内。
 - (b) 再開を要求している当事者が当日に判決を通告された後20分以内。
この項は、RRS 66を変更している。
- 16.9 プロテスト委員会の判決に基づく救済要求は、判決の掲示から20分以内に提出されなければならない。この項は、RRS 62.2 (a)を変更している。

17. 得点

- 17.1 得点方式は、低得点方式を用いる。
- 17.2 本大会が成立するには1レースが完了しなければならない。
- 17.3 (a) 4レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
 (b) 4レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

18. 安全規定

- 18.1 【SP】【NP】レースに参加する艇は必ず出・着艇申告を行うこと。大会公式 LINE オープンチャットの「投票」で行う。各艇1名のみ投票とする。

出艇申告(チェックアウト)	<ul style="list-style-type: none"> ・オープン(LINE チャット投票開始) 7/17 08:30 7/18 08:30 ・クローズ(LINE チャット投票締め切り) その日の最初の予告信号
着艇申告(チェックイン) リタイア申告(RET) 再出艇申告	<ul style="list-style-type: none"> ・オープン(LINE チャット投票開始) その日の最初の予告信号以降 ・クローズ(LINE チャット投票締め切り) その日の最終レース終了後60分

- 18.2 レースからリタイアした艇は、速やかにレース海面を離れ、可能であれば出来るだけ早くリタイアの意思を近くのレース委員会艇に伝えなければならない。リタイア報告は、選手・コーチ・サポートメンバーの投稿を認める。
- 18.3 レース委員会又はプロテスト委員会は、艇が安全に帆走できないと判断した場合は、リタイアを勧告することができる。また、艇が緊急救助を必要とするような危険な状態だと判断した場合は、強制的に救助活動を行うことがある。この場合、艇からの救済の要求は認められない。これはRRS 60.1 (b)を変更している。
- 18.4 艇は、安全を目的とした適当な大きさの浮力体をマストトップ付近に取り付けても良い。なお、この浮力体のレース中における紛失流失は、抗議の対象とはならない。また、その交換はSI 19に抵触することはない。
- 18.5 【SP】【NP】個人用浮揚用具(ライフジャケット)については、RRS 40.1 及び40.2(b)を適用する。

19. 装備の交換【DP】

損傷または紛失した装備の交換は、テクニカル委員会またはレース委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は、最初の妥当な機会に、テクニカル委員会またはレース委員会に行わなければならない。

20. 装備と計測のチェック【DP】

艇または装備は、各クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。海上では、艇はレース委員会のイクイップメント・インスペクターまたはメジャーにより検査のために指定されたエリアに向かうことを指示されることがある。艇はこれらの指示に従わなければならない。

21. 支援艇【DP】

- 21.1 支援艇は、レース委員会に支援艇登録をした後でないとは出艇できない。支援艇はレース委員会事務局が支給する緑色旗(またはリボン)を掲揚すること。
- 21.2 支援艇を出す場合には、密を避ける人数しか乗艇してはならない。(定員の50%以下)
- 21.3 監督・コーチその他の支援要員およびそのチームの関係者の乗艇している支援艇・応援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号の時刻から、すべての艇がフィニッシュするかもしくはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。【添付図D】参照のこと。
- 21.4 レース委員会信号艇にV旗が掲揚された場合、全ての支援艇は救助活動に従事すること。この旗は、レース中であっても掲揚されることがある。

21.5 支援艇はレース委員会艇の無線通話を傍受してはならない。V 旗が掲揚された場合を除く。

21.6 レース委員会艇の指示に従わない艇は、以降の出艇が許可されないほか、当該支援艇が関わるチームの艇は、レース委員会またはプロテスト委員会から抗議されることがある。

22. ごみの処理

ごみは、支援艇または運営艇に渡してもよい。

23. 無線通信

全てのレース艇は海上でのワイヤレスの通信機器（携帯電話を含む）の所持及び使用を禁止する。

24. リスク・ステートメント

24.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

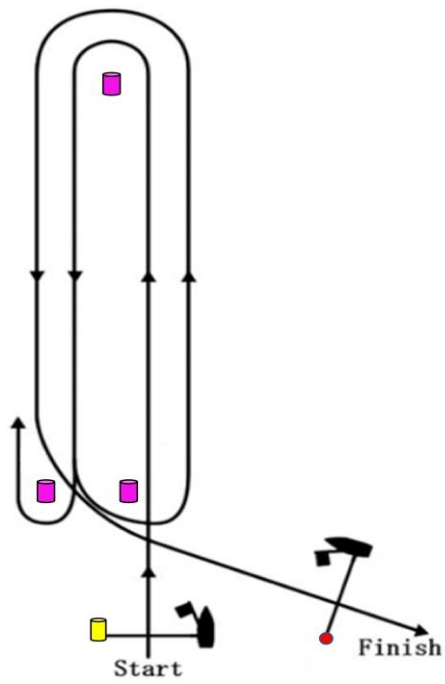
24.2 この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する（RRS 3 『レースをすることの決定』参照）。

主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

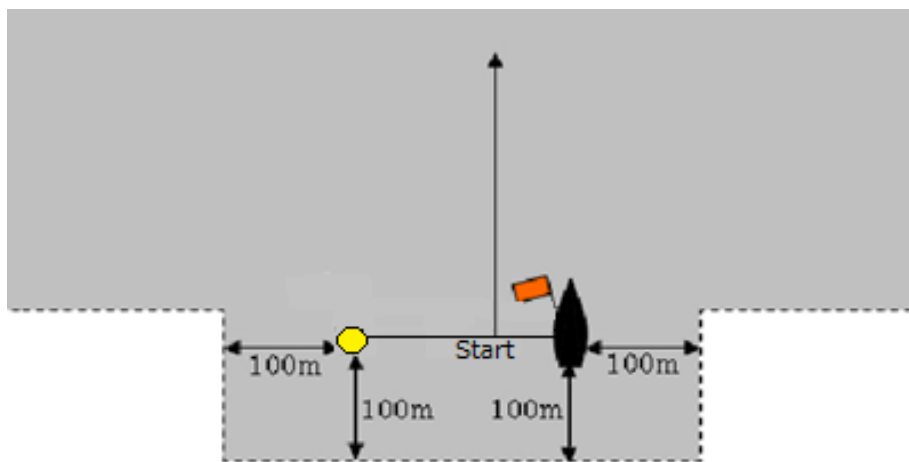
【別添図 A】：レース海面



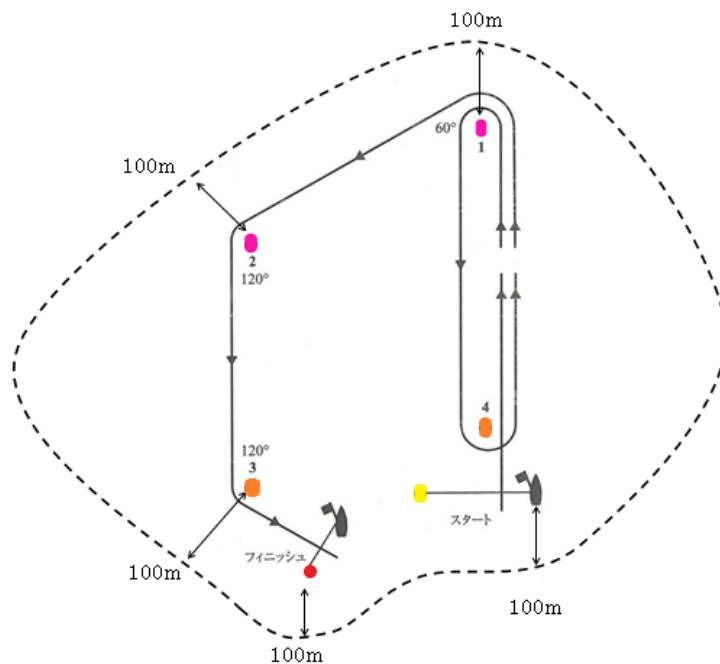
【別添図B】：コース見取り図
スタート-1-2S/2P-1-2P-フィニッシュ



【別添図C】：スタート・エリア
RRS10.4に規定する「スタート・エリア」



【添付図D】艇がレースをしているエリア



SI 21.3 に規定された「艇がレースをしているエリア」は以下の通りとする。

1. レース中の艇から 100m以内。
2. 準備信号から、全てのレース中の艇がスタート・ラインを離れるまで、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまでの間の、スタート・ラインとスタート・マークから 100m以内。
3. レース中の艇と次のマークとの間。
4. レース中の艇が 100m以内にいるマークから 100m以内。
5. レース中の艇が 100m以内にいる場合の、フィニッシュ・ラインとフィニッシュ・マークから 100m以内。

潮見表

日付	曜日	潮汐	満 潮				干 潮			
			時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位
17	土	小潮	12:04	225	-	-	06:11	105	18:20	95
18	日	小潮	00:35	244	13:27	216	07:17	97	19:25	118